

令和2年度第2回江別市学校給食会理事会議事録（概要）

日 時	令和3年3月25日（木）15時01分～15時30分
場 所	江別市立学校給食センター 研修会議室
出席理事	中村理事長、萬副理事長、中村（和）理事、波津理事、高橋理事、佐藤理事、渡辺理事、樋口理事、長谷川理事、伊藤理事（10名）
欠席理事	松下理事（1名）
事務局	鈴木事務局長、森山事務局次長、佐藤事務局員、木村事務局員、吉田事務局員（5名）
関係部局	千葉教育部次長
傍聴者	なし
会議次第	1. 開会 2. 理事長挨拶 3. 議事 報告事項第1号 令和2年度江別市学校給食会計決算見込について 報告事項第2号 令和2年度江別市学校給食会運営事務会計決算見込について 議案第1号 令和3年度江別市学校給食会事業計画（案）について 議案第2号 令和3年度江別市学校給食会計予算（案）について 議案第3号 令和3年度江別市学校給食会運営事務会計予算（案）について 4. その他 5. 閉会
配布資料	・ 次第 ・ 江別市学校給食会理事名簿 ≪報告事項資料≫ ・ 令和2年度江別市学校給食会計 令和2年度江別市学校給食会運営事務会計 決算見込算定資料 ≪議案資料≫ ・ 令和3年度江別市学校給食会事業計画（案） 令和3年度江別市学校給食会計予算（案） 令和3年度江別市学校給食会運営事務会計予算（案） 算定資料

▼会議内容

【開会】

（司会：鈴木事務局長）

皆さま、こんにちは。

定刻になりましたので、令和2年度第2回江別市学校給食会理事会を始めさせていただきます。

本日は年度末のお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。

事務局長の江別市学校給食センター長の鈴木でございます。

今回は、令和2年度の決算見込のご報告と、令和3年度の予算案の提出をさせていただきますので、ご審議の程、よろしくお願いいたします。

本日は、松下理事より、所用により欠席という事で、事前にご連絡をいただいております。伊藤理事はまだ見られておりませんので、現在のところ、全理事11名中、9名のご出席をいただき、過半数に達していることから、本理事会が成立しておりますことをご報告いたします。

配付資料の確認ですが、本日、お手元にお配りしました資料は、

- ・ 次第
  - ・ 江別市学校給食会理事名簿
  - ・ 報告事項資料として、令和2年度江別市学校給食会計決算見込他
  - ・ 議案資料として、令和3年度江別市学校給食会事業計画（案）他
- となっております。不足等ございましたら、事務局にお申し出ください。

それでは、ただいまより、令和2年度 第2回 江別市学校給食会理事会を開会いたします。  
中村理事長、ご挨拶をお願いいたします。

(中村理事長)

皆さん、こんにちは。年度末のお忙しいなか、お集まりいただきました。

今朝の新聞で、校長・教頭の人事異動が発表されておりました。

校長、教頭が同時に代わる学校もあるようです。

本日は、令和2年度の決算見込と、令和3年度の予算について、皆さんに審議していただきたいと思っております。どうぞ、よろしく願いいたします。

《傍聴希望者なし》

(司会：鈴木事務局長)

それでは、次第の3、議事に入りたいと思っております。

これ以降の議事の進行につきましては、中村理事長、よろしく願いいたします。

【議事】

(中村理事長)

報告事項第1号 「令和2年度江別市学校給食会計決算見込について」、

報告事項第2号 「令和2年度江別市学校給食会運営事務会計決算見込について」を事務局から一括して、説明願います。

(鈴木事務局長)

私から、報告事項について、ご説明いたします。

報告事項第1号 令和2年度江別市学校給食会計決算見込について

まず、「報告事項資料」の1ページをお開き願います。

1ページの「報告事項第1号 令和2年度江別市学校給食会計決算見込書」をご覧ください。

上段の収入の一段目、前年度からの繰越金で収入見込額は、1,208万541円です。

次の段の児童給食費は、3億2,280万7,785円を、次の段の生徒給食費は、

1億9,276万5,843円を見込んでおります。

また、次の段の職員給食費は、333万5,607円を見込んでおります。

児童給食費と生徒給食費、職員給食費が大幅に減少している要因としましては、新型コロナウイルス感染症の対策による一斉休校に伴い、年間提供食数が減少したことによるものになります。

父母試食費、過年度収入、雑入につきましては、記載のとおりになっております。

次に下段は、令和2年度江別市学校給食会計決算における支出の見込みになります。

副食費・牛乳費は、新型コロナウイルス感染症の対策に伴う一斉休校により、支出が減少したため、いずれも予算額より支出減となり不用額が発生しています。一方で、主食費につきましては、夏休み中の10日間の登校時に提供した冷凍パンやそのまま食べることのできるカレー・五目ははんなど単価の高額な食材を調達したことにより、89万8,661円の予算超過となっております。

当初予算と支出見込額の比較としては、2,827万26円の減額になります。科目ごとの金額は、記載のとおりです。

表の下段欄外に記載のとおり、収入見込額5億3,734万9,816円と支出見込額5億2,850万9,974円との差額は、883万9,842円となり、この残額につきましては、令和3年度に繰り越すこととなります。

次に、2ページの報告事項第1号の資料をご覧ください。

上段が、「現年度分給食費収納状況調書」、下段が、「過年度分給食費年度別納入状況調書」になります。

上段の「現年度分給食費収納状況調書」では、ただいまご説明いたしました収入のうち、現年度の給食費に係る調定額、収入見込額、未納見込額、収納率を記載しております。

一段目、児童給食費収入の収納率は、98.48%、次の段の生徒給食費収入の収納率は、98.44%となる見込みです。

これに、職員給食費と父母試食費を加えた合計調定額は、5億2,703万8,877円、収入見込額は、5億1,900万3,616円となり、全体の収納率は98.48%となる見込みです。

次に、下段の「過年度分給食費年度別納入状況調書」は、平成18年度から令和元年度までの、過年度の収納等の状況になります。

## 報告事項第2号 令和2年度江別市学校給食会運営事務会計決算見込について

続きまして、報告事項第2号「令和2年度江別市学校給食会運営事務会計決算見込について」をご説明いたします。

3ページの「令和2年度江別市学校給食会運営事務会計決算見込書」をご覧ください。

上段の収入のうち、2段目の市補助金は、江別市からの補助金で、予算現額1,711万8,000円と同額が入金されていますので、収入見込額は予算と同額になります。

次に、下段の支出をご覧ください。

科目ごとの予算現額、支出見込額等につきましては、記載のとおりとなり、支出済額は、1,548万3,062円になります。

次に、表の下段欄外をご覧ください。

収入済額1,711万8,000円と支出済額の合計1,548万3,062円との差額は、163万4,938円となり、この残額については、市へ返納することとなっております。

以上で報告事項第1号から第3号の説明を終了いたします。

(中村理事長)

ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問等ありますか。

(波津理事)

2点、質問があります。

1点目は、今年度、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、4～5月に市内一斉の臨時休校があり、それに伴い、夏休みに10日間の登校日があり、特別な給食を提供していただきました。

その給食費の徴収について、もう少し具体的に説明していただけますか。

2点目は、夏休みの特別な給食に出た主食が、普段のものより高額であったという説明がありましたが、実際にどの程度高かったのかをお尋ねしたいと思います。

(森山事務局次長)

まず1点目についてご説明いたします。

4～5月で26日間、市立小中学校全校が休校となりましたが、その後、授業時数の確保のため、夏休みが短縮され10日間が新たに授業が行われました。

センター調理場では、令和2年の夏休み期間に大規模工事の実施が予定されており、調理ができないことから、夏の応援給食と銘打って、調理を要しない給食を提供することにいたしました。

冷凍パンや通常パン、またはレトルトパウチのカレーや五目ご飯、デザート類、パック牛乳を組合せた献立とし、1食単価は通常の給食と同額となりました。

令和2年度の給食費は、休校期間分の減額や夏の応援給食の実施、学校行事が中止され授業が行われた際の給食提供などによる増額を加味して再計算し、3月分の額で調整いたしました。

次に、2点目についてご説明いたします。

令和2年度、小学校中学年に提供する通常的主食の予算単価は税込83.76円ですが、夏の応援給食で小学校中学年に提供した主食の平均単価は税込164.64円となり、およそ2倍でした。

また、小学校中学年に提供する通常の副食の予算単価は税込160.15円に対し、夏の応援給食の副食の平均単価は税込89.69円となり、半額強でした。

(中村理事長)

事務局から説明がありましたが、どうでしょうか。

(波津理事)

はい、分かりました。

(中村理事長)

いろいろ工夫されていたということですね。

(佐藤理事)

中学校については、おにぎりなど持ってきてよいことにしていました。そういう対応をせざるを得なかったと聞いております。

(中村理事長)

ほかはどうですか。

(なし)

(中村理事長)

質疑がなければ議案の審議に移ってよろしいですか。  
報告事項第1号と第2号について了承いただけますでしょうか。

《異議なし》

(中村理事長)

それでは了承されたということで、次に進みたいと思います。  
事務局から、議案第1号「令和3年度江別市学校給食会事業計画(案)」から議案第3号「令和3年度江別市学校給食会運営事務会計予算(案)」まで、一括で説明願います。

(鈴木事務局長)

私から議案について説明いたします。

議案第1号 令和3年度江別市学校給食会事業計画(案)について

まず、「議案第1号 令和3年度江別市学校給食会事業計画(案)について」を説明いたします。  
「議案資料」の1ページをお開き願います。

「令和3年度江別市学校給食会事業計画(案)」をご覧ください。

1の基本方針はこれまでどおり、『本会は、学校給食の教育的な観点に基づき、学校における食に関する基本的な生活習慣の習得などを円滑に実施するため、良質かつ低廉で安全な学校給食を供給し、給食内容の充実とともに学校給食の円滑な運営実施を図ることを基本とする。』としております。

次に、2の重点事項につきましては昨年度と同様になりますが、各項目について説明いたします。

(1)で学校給食の適正実施等について、(2)、(3)では、地場産及び道内産の食材を優先して使用することとしております。

(4)については、東日本大震災から10年が経過しましたが、いまだに食材の放射能汚染の危惧が払拭されておらず、放射能検査も継続されていることから、「食材産地の情報提供等」についての項目を残しており、(5)は食育の推進、(6)は、公立小中学校における校内体制や全体計画に基づき、「第3次江別市食育推進計画」の目標達成について示しております。

最後に、(7)は給食センター各種事業の推進に協力するとしております。

なお、基本方針及び重点事項につきましては、何か修正した方が良い点がありましたら、後程ご審議くださいますようお願いいたします。

次に3の学校給食費単価についてご説明いたします。

2ページをご覧ください。

冒頭に記載のとおり、牛乳の単価増額や主食の加工賃の値上げなどがあり、主食費、牛乳費が増額となるものの、副食費を調整することにより、1食単価としては、令和2年度と同額の給食費単価で賄うことが可能であると判断し、1食単価を令和2年度と同額とするというご提案になります。

次に、（１）の給食費についてご説明いたします。

①の１食単価ですが、今年度と同様の小学校低学年が２８９円、中学年が２９２円、高学年が２９５円、中学校が３５１円となります。

次に②の主食費ですが、

令和３年１月に北海道学校給食会から示された主食費の原材料費の予定価格によりますと、パン及びラーメンの原料である道産強力小麦粉は令和２年度と比較して、約０．５％の値上げとなり、精米の価格は、令和２年度と比較して、１．９％値下げとなります。しかしながら、パンの基本加工賃が２．６７％、米飯の加工賃が２．８５％前年度より値上がりしていることから、総体的には増額となっています。

次に、③の牛乳費についてですが、

令和３年度につきましても、牛乳は、現行どおり２００cc紙パックで提供いたします。

牛乳価格は、北海道農政部が全道を区域分けして入札した結果、令和３年度の価格は、４５円１１銭で、税込４８円７１銭８厘となります。

このことから、令和３年度の牛乳単価は、１銭未満を切捨てとし、令和２年度より０．６２円高い税込４８．７１円といたします。

次に、④の副食費についてですが、

副食費は、主食費と牛乳費の増額分を吸収いたしますので、小学校低学年は、２．６４円、中学年は２．６５円、高学年は２．６５円、中学校は２．６７円の減額となり、それぞれの単価は記載のとおりとなります。

次に、（２）の年間給食日数についてですが、令和３年度は、前年度予算算定時と同様の２０１日で、校長会と調整しております。

なお、１週間における主食の種類別回数は変更なく、米飯２．５回、パンは１．５回、麺は１回となっております。

## 議案第２号 令和３年度江別市学校給食会計予算（案）について

続きまして、議案第２号「令和３年度江別市学校給食会計予算（案）」についてご説明いたします。３ページの「令和３年度江別市学校給食会計予算書案（案）」をご覧ください。

上段の「収入」の１段目、繰越金は、先ほど報告事項第２号で説明したとおり、８８３万９千円となっております。

児童給食費から雑入までの本年度予算額は、ご覧のとおりとなり、合計では、前年度予算より１４８万２千円増の５億５，８２６万２千円となっております。

増額の理由としましては、生徒数、教職員数の増加によるものになります。

下段の「支出」の１段目の主食費から２段目の副食費、３段目の牛乳費につきましては、先程ご説明した単価に学校・学年別の児童生徒数等と予定食数を掛けて算定しております。

主食費は、米飯及びパンの加工賃等の値上げにより増額となっています。

副食費は、主食及び牛乳費の値上げ分を吸収したことから減額となっており、牛乳費は、牛乳単価の値上げにより増額となっております。

このことから、支出の予算額も収入の予算額と同額の5億5,826万2千円で計上しております。

### 議案第3号 令和3年度江別市学校給食会運営事務会計予算（案）について

続きまして、議案第3号「令和3年度江別市学校給食会運営事務会計予算（案）について」ご説明いたします。

4ページの「令和3年度江別市学校給食会運営事務会計予算書（案）」をご覧ください。

上段の「収入」ですが、運営事務会計は、学校給食会職員の給料や委託料などを賄うための経費を、江別市から補助金として受けているもので、令和3年度は、学校給食センター費として1,672万5千円が予算措置されていますので、同額を収入に計上しています。昨年度と比較して、39万3千円の減額となっております。

次に、下段の「支出」ですが、各科目ごとの予算金額につきましては、記載のとおりであり、合計では、収入金額と同額の1,672万5千円であります。

次に、増減額の大きい項目についてご説明いたします。

1段目の報酬及び2段目の給料につきましては、令和2年度に給食費電算管理業務委託が廃止になったことに伴う業務量の増加に対応するため、臨時職員1名を1年度限りで雇用し業務に当たってまいりました。業務負荷の平準化のため、令和3年度から職員全員をフルタイム化することになったことから、給料予算は275万1千円の増額となりますが、昨年度の報酬及び給料の合計予算876万5千円と比べると、1万9千円の減となっております。

次の段の職員手当は、121万3千円の増額になります。これは、会計年度任用職員制度に準じ、令和2年度から支給されている期末手当の支給月数の基礎となる在職率が、令和3年度は満度になることから増額となるものです。なお令和2年度の期末手当の支給月数は1.69月分でしたが、令和3年度は2.55月分となります。

次の段の共済費は、69万9千円の増額になりますが、職員手当の増に伴う増額です。

3段下の役務費は、60万7千円の減額になりますが、令和2年度はシステム変更に伴い口座振替手数料が大幅に延びるものと見込みましたが、思ったほど増えなかったことから、令和3年度については実績に合わせて要求したものです。

次の段の委託料ですが、令和元年度の電算管理業務委託が出納閉鎖をもって終了し、令和2年度以降は業務委託していないことから、169万2千円の減額となっています。

以上で議案第1号から議案第3号の説明を終わります。

(中村理事長)

令和3年度予算における前年度とは、令和元年度のことですか。それとも令和2年度のことですか。

(鈴木事務局長)

令和2年度になります。

(中村理事長)

分かりました。

事務局から議案第1号から議案第3号について説明がありましたが、質問等はありませんか。

(なし)

(中村理事長)

それでは、審議してよろしいですか。

議案第1号から議案第3号までを承認することとしてよろしいでしょうか。

《異議なし》

(中村理事長)

ありがとうございました。

議事はすべて終了しましたが、事務局からその他何かありますか。

(鈴木事務局長)

次回の理事会は令和2年度の決算報告等について、6月に開催の予定です。時期が来ましたら別途ご案内いたします。

また、年度が変わり人事異動があった場合は後任の理事に当たる方への引き継ぎ方、よろしくお願いたします。事務局からは以上です。

【閉会】

(中村理事長)

それではこれで、令和2年度第2回江別市学校給食会理事会を終わります。

理事の皆様、大変お疲れさまでした。

(15:30 散会)